

科目 No.	38
授業科目名 (英語表記)	異文化理解の心理学 Cross-Cultural Psychology
授業の実施場所	宇都宮大学 峰キャンパス
使用言語	日本語
単位数	2
開講日時	2月12日(火)～15日(金) (4コマ×4日) 8:50～16:00 (各日とも)
授業形態	講義
受講者数	最少10人～最大30人
担当教員	文星芸術大学美術学部教授 丸山純一
開設大学	文星芸術大学
授業の内容	<p>グローバル化の時代、我々の異文化理解は以前に比べてどの程度進んだのであろうか？そのような問題意識から、文化心理学、異文化間心理学 (cross-cultural psychology)、異文化コミュニケーションなどと呼ばれる分野の研究を概観する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 文化が人間心理、すなわち認知、感情、行動にどのような影響を及ぼしているか、そのメカニズムやプロセスを検討する。 2. 人間観・自己観、子育て (しつけ)、世界観、個人主義と集団主義、時間意識、社会行動の文化差についての研究を紹介する。 3. 異文化接触 (によるカルチャーショック)、異文化適応、異文化理解のためのトレーニングについての研究を紹介する。
教科書・参考書・教材等	必要な資料、レジュメは講義時に配布する。
成績評価	出席状況、課題レポート、によって評価する。
学修上の助言	教科書は指定しないが、たとえば、『木を見る西洋人森を見る東洋人』リチャード・E. ニスベット (著) ダイヤモンド社、『安心社会から信頼社会へー日本型システムの行方』山岸俊男 (著) 中公新書、『異文化と関わる心理学』渡辺文夫 (著) サイエンス社、のような本を1冊でも読んで、興味を持って講義に臨んでもらえればありがたい。